

# まちづくり未来事業計画にかかる意見・提案に対する可能性(たたき台)

提案団体 1⇒民児協 2⇒まちづくり塾 3⇒若手職員 4⇒手向自治 5⇒振興懇談会 6⇒婦人会 7⇒観光協会 8⇒泉自治 9⇒広瀬自治 10⇒第四自治 11⇒若手農業 12⇒職員提案

NO	カテゴリー	意見・要望	提案団体	想定する事業内容(案)	不採用とした理由	備考
1	観光 (環境美化)	出羽三山は日本遺産にもなっていることから、十文字交差点の道路島に、以前のような花の植栽をして欲しい。併せて、他の道路島でも老人クラブ等が植栽できるような手立てを講じて欲しい。	1	現行事業継続(観光地花いっぱい事業)一部拡大		
2	観光 (環境美化)	手向の古墓町周辺であれば、緑化事業の助成を利用し活動しているが申請からお金が入るまで時間がかかる。日本遺産でもあるので、十文字だけではなくもっと対象を広げて美化に取り組んでもいいのではないか。	4			
3	観光 (環境美化)	観光地に行くともんな綺麗である。それに比べ羽黒は道路島もそうであるが、草がぼうぼうで管理が行き届いてない。景観美化整備をきちんとすべきである。	6			
4	観光 (環境美化)	①羽黒地域において長年続けられてきた花いっぱい運動を復活し、鶴岡市の観光の4本柱の一つである出羽三山周辺の環境整備を行う。 ②十文字地内の交差点は、庄内あさひIC方面及び国道7号線側から羽黒山に向かう際通過することが多く、羽黒山の入口とも言える。この交差点の植栽を管理することで、景観保護と観光地としてのイメージ向上を図る。 ③交通島の植栽を管理することにより、視認性を向上させ交通事故の起きにくい交差点にする。	12			
5	観光 (環境美化)	自転車道については、草がぼうぼうであり、くずのツルから占領されているようなひどい状況であるので、なんとかして欲しい。(複数)	9	環境整備のための草刈交付金制度の創設		
6	観光 (環境美化)	スーパー農道は観光バスなどがしょっちゅう通るのに、道にツルをはわせていていいものなのか。このような基金があるのであれば、草刈りを丁寧にするべきである。	10			
7	観光 (環境美化)	防雪柵の周りは市の管理ではないのか。田んぼの周りであれば刈ったりはしているのだが、そもそもそれは自分達が刈らないといけないものか。市の管理できちんと綺麗にすべきである。	10			
8	観光 (環境美化)	旧四小周辺の第六集落あたりを、花や木を植えたり綺麗にして人を呼び込むようなことをしてはどうか。学校を使うにあたり、宿泊、コンサートでイベントをするなど、それは十分できるわけだが、ただそれだけでは面白くないのではないか。	10		いきいきまちづくり事業で対応可能なため	
9	観光 (環境美化)	H31新潟庄内DC、H32オリパラ、H33丑年ご縁年の際に、道路沿線にプランターを飾り、観光客をもてなす	12	希望者と募り土と花を配付 羽黒県道沿いに設置		
10	観光 (まち並み景観)	(手向の街並みは)少し現実から離れたような非現実の風景を味わえるまち、和を感じるおしゃれなまちづくりをして欲しい。	2	現行事業継続(鶴岡市歴史的風致維持向上計画事業)		
11	観光 (まち並み景観)	歴まち事業、まち並み整備は観光の目玉であるので是非継続して欲しい。	3			
12	観光 (まち並み景観)	(宿坊街まちなみ保全及び修景整備促進事業)歴史ある手向地区のまちなみ景観を保全・形成するために、一定の条件を満たす建築物等の修景整備に対して補助を行う。	12			
13	観光 (道路整備)	手向幹線道路は整備すべきだ。	2		市全体の整備計画での対応となるため	
14	観光 (道路整備)	手向のまち並み整備の関連で、インフラ整備は必要である。	3			
15	観光 農業 (食事処)	随神門前にカフェや、農家レストランがあればいいのではないか。	3		事業化困難	
16	観光 (夜の賑わい)	羽黒山の整備が命運を分ける気がする。宿坊に宿泊するだけではお金を使う場所がない。お金を落とすのは昼より夜だと思う。毎日ではなくても、季節ごとの夜の受け皿をつくる工夫が必要。	2		事業化困難	
17	観光 農業 (夜の賑わい)	例えばフードバーなどに依頼しパーティーやセレモニーを催し、その中で、羽黒の農業で推しているものを前面に出していくなど、羽黒の有名なもののアピールや夜の賑わいづくりができればいいのではないか。	3		事業化困難	
18	観光 (夜の賑わい)	五重塔ライトアップ期間のみでも良いので、夜食事が出来る場所があってもいいのではないか。	3		事業化困難	

NO	カテゴリー	意見・要望	提案団体	想定する事業内容(案)	不採用とした理由	備考
19	観光(優しい観光地)	羽黒山の石段のぼりは足腰が丈夫でないとできない。バリアフリーを含めて眺めるだけでもできるような場所があってもいいのではないかな。	3		神社の方針に係わる事項	
20	観光(優しい観光地)	石段の昇り降りはできなくても、車椅子の方でも周辺を散歩できるようになればいい。	6			
21	観光(情報の発信)	インバウンド向けのアプリケーションを作ってみてはどうだろうか。	7		庄内観光コンベンション協会(SVA)で対応すべきものであり特化して事業化することが困難なため	
22	観光(インバウンド)	外国人を含めた交流人口の拡大 1. 外国語版ホームページ開設事業 2. 外国語マップの整備事業 3. 日常会話マスター事業	12			
23	観光(情報の発信)	無料WiFiスポットを増やしてはどうか。	3			
24	観光(情報の発信)	観光客に周知したい情報と観光客が調べたい情報が素早く獲得できる環境を整備するためフリーWiFiの整備①随神門前～市営駐車場(石井商店前)②池ノ仲周辺 手向KC、黄金堂、自坊小路、馬走り小路、金剛樹院	12	H31年度は検討時期とする		
25	観光(情報の発信)	手向地区幹線道路沿いや、観光拠点施設である、松ヶ岡開墾場、ゆぽか、羽黒庁舎にFreeWifiを設置する。県の事業有。	12			
26	観光(情報の発信)	手向・松ヶ岡などの観光地に無料Wi-Fiを整備する。	12			
27	観光(情報の発信)	情報の発信ということで広告塔として有名人を呼んで講演会などを開催し、その有名人に羽黒を好きになってもらい、そこから発信してもらおう形ができればいい。	3		市全体で対応すべきものであるため	
28	観光(情報の発信)	情報発信のできる場所を1箇所に集め、歴史や、そこにいけば羽黒がわかるというような場所や、子どもたちが学習したものを人に対して発信できる場所を設けてはどうか。	5		既存施設の活用等を検討	
29	観光(情報の発信)	集客数の多いところは、全国放送でコマーシャルを流していたりする。羽黒地域は情報発信ができていない印象を受ける。認知度を高めるためにも広く情報発信をすべきである。	6		市全体で対応すべきものであるため	
30	観光(情報の発信)	羽黒に特化した情報ページがあるといい。その中には羽黒管内の飲食店が一目で分かるような一覧があればいい。	3			
31	観光(情報の発信)	資源の整理をすべきである。個々にパンフレットを作成するのではなく情報発信の拠点を作るべきではないか。	9			
32	観光(情報の発信)	交流人口の増加を図るため、月山ハーモニーパークや11団地一帯の魅力を発信する。	12		観光協会のHPを充実させるための補助を行う	
33	観光(情報の発信)	団体客より自家用車でくる家族連れが多い。ファミリー的なところをターゲットにして集客を図るようにはどうか。	6			
34	観光(情報の発信)	羽黒地域はあちこちに素晴らしい場所はあるのだが、繋がっていかない。観光コースメニューなど作るなどPRしてはどうか。	6			
35	観光(情報の発信)	羽黒地域における歴史的建造物、宿坊や宿泊施設、飲食店、映画ロケ地などジャンル別のマップを含む観光パンフレットを作成し、観光客への情報発信を行うとともに、地域内の滞在時間の増加と消費行動の拡大を目指す。	12			
36	観光(誘客)	羽黒地域の観光施設をめぐる周遊バス 観光シーズン(6月～10月)の土日祝に、観光施設をめぐる周遊バスを運行。上下2便。 運行委託費(車両リース料込)	12	手法を検討し実施		
37	観光	観光客が松ヶ岡に行く手段がないという問題を解決するべき。	5			
38	観光(誘客)	出羽三山という地域があるわけなので、全国から子ども達を集めて体験ツアーなどを開催し、是非その際は一小跡地を宿舎などに活用して欲しい。	4		旧一小跡地利用と一緒に検討する必要があるため	

NO	カテゴリー	意見・要望	提案団体	想定する事業内容(案)	不採用とした理由	備考
39	観光(誘客)	月山高原エリアについて広く認知してもらうため、このエリアで実施される事業の支援しながら当該地域への誘客を図り、将来的にはフラワーロードづくりを目指す。 またこの地域は、羽黒地域内の観光地の中継的役割を果たせる位置にあることから、地域内に長時間滞留する観光形態につなげる。	12	現行事業継続(月山高原エリア活性化事業) 事業主体への補助		
40	観光(誘客)	月山高原ひまわり畑を日本一を目指すのではなく、日本一のみまわり畑にしたい。展望台や休憩所などを設置し子どもの遠足やデートコースとしての利用促進してみたらどうか。	12			
41	観光(誘客)	宿坊に関しては、夏しかやっていない。冬でもスキー場があり、バイパスも完成する。そうなると観光客は年中見込まれると思われるのでなんとかすべきではないか。	6		事業化困難	
42	観光(誘客)	観光地ということで夏場は強いが、年間を通してとはいかない。冬期間の誘客方法を考えるべきである。	7		事業化困難	
43	観光(誘客)	あるべき資源をきちんと活かしていくような事業をして欲しい。神社は聖域な管轄ではあるが、もう少し開かれた、精進料理がもう少しリーズナブルな、ランチ精進料理ではないが、気軽に観光客が行けるような形にしてみてもどうか。	5	精進料理プロジェクトへの補助の拡大 胡麻豆腐づくり体験ツアーの実施		
44	観光(誘客)	例えば、本物の精進料理を出せば、喜ばれる世界がここにはある。そこにいかにかどう誘客するか、その手段を講じてみてはどうか。	7			
45	観光(誘客)	東根や天童のサクランボ狩りなど、集客数の高いものとタイアップして羽黒にも足を運んでもらえるような仕組みを作ってみたらどうか。	4			
46	観光(誘客)	地域における若者の人口減少や高齢化及び文化伝承などの課題解決を図り、羽黒地域の基幹産業である観光業を活性化させることを目的とする。精進料理を切り口として新規の観光客を宿坊へ呼び込み、今までとは違った形の誘客の可能性を「出羽三山の精進料理魅力発信事業」を通して実施し、他の施策と連動しながら交流人口の拡大を目指す。	12			
47	観光(インバウンド)	羽黒地域で国際的なものを、例えば日本遺産になっている羽黒山、松ヶ岡を宿泊付のひとつのコースとして計画してみればいいのか。	5		受入環境の整備が先となるため	
48	観光(インバウンド)	羽黒山は欧米系の人々がすごく近年増えているとの話を聞いた。松ヶ岡も侍ということで、すごくインバウンドの観光地としては適していると思う。その辺の事業をきちんと進めていくべきではないか。	5			
49	観光(案内板)	道案内看板などを設置した方がいい。	6	サイン計画の中で検討(手向・松ヶ岡以外)		
50	観光(案内板)	観光案内板の設置を充実させて欲しい。	1			
51	観光(案内板)	創造の森については、雪で押されたのか標識が斜めになっていて、既に倒れそうなので直して欲しい。	10			
52	観光(案内板)	創造の森への行き方を聞きにくる人もいる。説明をするのだが、看板が小さく見づらく、分からなくて素通りしてしまう。分かりやすく見えやすい看板を設置するべきである。	10			
53	観光	鶴岡からいかに松ヶ岡に誘導させるか。アクセス、看板などを整備した方がいい。	9			
54	観光(整備)	手向の中を歩くにも駐車場がない。トイレマークも分かりづらく、まして外国人で日本語が分からなければどこにトイレがあるのかも分からないし、休む場所もない。そのような整備をするべきではないか。	4			
55	観光(整備)	羽黒山や月山八合目にコインロッカーが必要。しかし、出羽三山の楽しみ方として宿坊に泊まって楽しむという方法を推すとすれば、宿坊に一度チェックインしてしまえば荷物をおけるので、そのような所をあまり便利にしてしまうと、周りのビジネスまで破壊してしまう。整理が必要。	7		いでは文化記念館前にいくつか設置してみてもどうか レンタルが可能であるかの確認	
56	観光(整備)	随神門前のバス停も野ざらしであり、観光客目線で見ると不親切である。タクシー乗り場や呼べる場所もないしサインもない。整備するべき。	7		庄内交通等の方針に係わる事項	

NO	カテゴリー	意見・要望	提案団体	想定する事業内容(案)	不採用とした理由	備考
57	観光(整備)	バイパスから来ても駐車場がどこにあるのか、どのくらいあるのか。空車なのか満車なのかなどの情報も全くない。観光地であれば当然あるような設備の整備をすべき。	7		連休時は、観光協会や庁舎職員が対応をしている	
58	観光(整備)	観光客の利便性の向上を図るため五重塔付近公衆トイレ整備事業とし、国宝五重塔付近に公衆トイレを新設整備する。(浄化槽)国庫補助(1/2)実施設計、工事費	12		神社の方針に係わる事項	
59	観光(整備)	神社周辺に車椅子でも入れるトイレがあればいい。	6			
60	観光(整備)	観光案内所兼公衆トイレを随神門付近に整備する。(公共下水道)補助率1/3 or 1/2	12	可		
61	観光(整備)	いでは文化記念館の敷地内整備により観光シーズンの交通混雑緩和と駐車場の安全確保のため、敷地内の駐車可能スペースを拡張する	12			
62	観光(整備)	いでは文化記念館の施設整備による観光客受け入れ体制の強化。駐車場や設備等の更新により来館者の安全や観光地の魅力向上を図る	12			
63	修繕・整備	いでは文化記念館の碑の杜の存在価値がわからない。駐車場にしたらどうか。	7	いでは文化記念館の整備事業計画の中で検討		
64	修繕・整備	いでは文化記念館の大規模改修ができればいい。	7			
65	観光(整備)	いでは文化記念館建築設備改修事業(新規)老朽化した機械電気設備等の更新により、初機能の回復をはかるとともに、省エネ化や展示品への負荷低減を図る。	12			
66	観光(整備)	月山ハーモニーパークの施設を再整備することにより、月山高原エリアへの誘客を促進し、羽黒地域における観光の中継拠点施設として整備する。	12	現行事業継続(月山高原エリア活性化事業) 1. 月山高原ハーモニーパーク整備事業 既設タワーの撤去、展望台整備、森林整備、フラワーロードの整備、ベンチ及び遊具の設置		
67	観光(整備)	月山高原牧場、ハーモニーパークはこのままの状態ではもったいない。周辺整備をし、賑わいのある場所にして欲しい。	6	2. ふれあいハウス厨房整備事業 厨房設備更新、ガス配管布設替え		
68	歴まち事業(松ヶ岡)	継続事業	12			
69	歴まち事業(手向)	継続事業	12			
70	歴まち事業(手向)	(門前町歴史まちづくり活動支援事業)歴史まちづくり等に関する講演会の開催、住民ボランティアによるまちなみ景観整備、門前町歴史的景観ガイド育成講座実施	12	現行事業継続(鶴岡市歴史的風致維持向上計画事業)		
71	歴まち事業(手向)	(門前町手向地区地域活力創出ビジョン策定支援事業)地区住民が主体となり策定する、出羽三山の門前町手向地区の歴史的風致をいかしたまちづくりの在り方をまとめたビジョン策定に対して支援する。	12			
72	観光	山伏の里門前町手向地区賑わい創出スタートアップ事業として誘客を促進することを目的としたイベントや事業を行う者・団体に対して補助・支援を行う。	12		いきいきまちづくり事業で対応可能なため	
73	観光	鳥居周辺の月山側の田んぼを潰し、白鳥などが見れる池などを造り、冬季展望のできる休める憩いの場にしたらどうか。	4			
74	観光	自然が多く綺麗な地域なので自然を活かして欲しい。それは湖を作って欲しい。月山水が下ってくる間の途中に大きな湖を作ってほしい、人間だけではなく白鳥が来るようにしたい。鳥居付近にパーキングやトイレを完備し憩いの場にしたらどうか。	7		人工的に造るのは困難なため	

NO	カテゴリー	意見・要望	提案団体	想定する事業内容(案)	不採用とした理由	備考
75	観光	神林勝金さんの隣の芳賀英吾さんの土地をどのような方法で利用していくかを地域で魅力価値を高めるために模索していかないとけない。せっかく買い取ってもらったので、観光のため、地域のために様々な場面で影響があるという場所にしてもらいたい。	7		事業化困難	
76	観光(補助金)	夜の賑わいづくりだけではなく、昼の賑わいも必要である。羽黒山頂に土産物屋があるが、随神門前にもそのようなものがあれば良い。その際の出店時の補助を創設してはどうか。	3	GWやSW期間中の出店を検討 希望者を募り補助する(羽黒地域住民限定)		
77	観光(補助金)	随神門前に、おにぎり専門店が欲しい。羽黒の米に出会うチャンスではないか。杉並木を眺めながらおにぎりを食べるなど、米を美味しいと思える環境で食して欲しい。	3			
78	観光(補助金)	32年に出羽三山ロックフェスということで一万から一万五千人を集客するような話が持ち上がっている。それが成功すれば毎年開催したいとのこと。それを地域で盛り上げることにより、活性化にもつながると思う。何かそれを応援するような、例えば地元の店を出店させるなど。食の発信もしていきたいとの内容の部分もあるようなので、この未来基金をこのようなイベントに活用することもいいのではないかと。	7	羽黒町観光協会会員への出店補助		
79	観光(補助金)	イベントをやるにしても予算や補助がなく、住民のマンパワーに頼ってきたところが多かった。仕事をしながらのボランティアという形で、忙しくて中途半端になっていた部分もあったのではないだろうか。そのような観光のイベントへの補助的なものへはどうか。	7		いきいきまちづくり事業で対応可能なため	
80	観光 農業 人材 (補助金)	地域外への観光と農業のPRという観点から都会への出店、都心で羽黒フェアを開催し、歴史や文化、食や農産物、移住・定住をプログラムしPRする。実施するにあたり関係者への旅費の半額補助や出店費用の補助を創設すればいいのではないかと。	3		鶴岡市特産物販売促進支援事業で対応可能なため	
81	観光(イベント)	石段マラソンについて、全国規模のマスコミ等と呼んだりし、もっと大々的に宣伝をすれば参加者も増えるのではないかと。また、20回までといわずに継続して欲しい。	9	現行事業継続(羽黒山石段マラソン全国大会支援事業) 20回までの開催とする		
82	観光(イベント)	(石段マラソン支援事業)スポーツを通じた健全育成を図るとともに、参加者に羽黒山と門前町手向の歴史的景観を体験してもらおう。参加賞や賞品として羽黒地域の特産品を使用することで、全国からの参加者に対しての効果的な宣伝や、経済活性化を目指す。地域の魅力発信により再訪問を促進し、交流人口の拡大による地域活性化を目指す。	12			
83	観光(イベント)	法螺貝を吹く全国大会のようなものを羽黒山頂辺りで開催できないか。	8		事業主体の明確化が必要	
84	観光(イベント)	広瀬地域は自然の風景が凄いいと思う。石段マラソンなど開催しているが、季節のいい5月、6月の新緑の時期や若葉が綺麗で山並みも観光資源となるので、そのような風景の素晴らしさを取り上げたイベントを仕掛けてみてはどうか。	9	広瀬自治振興会が開催する場合に検討する		
85	観光	観光地はたくさんあるが、どこで何をやっているのか地元の人にはみえるようにして欲しい。	9		HP、市報で周知するべきことであるため	
86	観光	松ヶ岡に関しては、人が来なくなってから整備が整うのではなく、早めに整備ができればいい。	9		実施中であるため	
87	観光 人材育成	松ヶ岡の振興のためボランティアガイドの育成や交通機関など、受入れ態勢の整備をして欲しい。	1		利活用計画の中で検討中のため	
88	観光 人材育成	タクシーの運転手への観光ガイド化と、観光ルートの作成	12		タクシー協会で既に取り組んでいるため	
89	観光	興味のあることについては人が集まって来る。そのような面白味のあるグループのようなものを作り、発信していけば松ヶ岡の案内人などになってくれる人などが集まってくるのではないかと。	9		事業化困難	
90	観光	松ヶ岡の歴史を映画村もあるので、松ヶ岡の人で映画を作り上映する場所、いつでも見れるようなことができればいいのではないかと。	9		利活用計画の中で検討する必要があるため	

NO	カテゴリー	意見・要望	提案団体	想定する事業内容(案)	不採用とした理由	備考
91	観光	照光寺が718年に設立し今年1,300年という節目の年である。蜂子皇子像もあるとのことで、観光面で取り上げてみてはどうか。松尾芭蕉についてもいかがなものか。	9		祈念の年に検討していきたい	
92	観光	地域住民による映画製作。	12		事業化困難	
93	観光	セディック庄内オープンセットが映画ロケ誘致や映画を活用した誘客事業に実績を上げているところであるが、今後も持続的に誘致が図られるよう映画産業振興に対し支援を行う。また映画関係者への地場製品の提供により、鶴岡の魅力为全国へ発信する。 さらに出羽三山をはじめとする既存の観光施設との連携による滞在型の観光誘客策を強化し観光振興を図るため、オープンセットを周遊ルートを構成する一つのコンテンツとして位置付け、「シネマロード」をテーマにしながらPRを行うため、パンフレットを改訂する。	12	現行事業継続(映画ロケ等支援事業) 羽黒町観光協会に補助金を交付し、以下の事業を実施 1. ロケ地として全国に鶴岡の魅力発信を行う 2. 「シネマロード」PR活動		
94	観光	地元出身者で祭事に参加してくれる事を条件に旅費の一部を助成するもの 上限10,000円	12		事業化困難	
95	観光 (スタートアップ事業)	羽黒山そのものの事業を増やしていけないか。例えば杉並木の保全など、今であれば神社や国でやっているが、寄付金を集めるための組織立ち上げのためなど、そのようなもののスタートアップなどに利用してはどうか。	4		手法について検討が必要となるため	
96	観光(観光協会)	何らかの知識や意見を持っている人から、観光協会に入ってもらえれば色々広がっていくのではないか。そのような人件費などにあてることができればいい。	7		人件費は対象外	
97	観光 人材育成 (観光協会)	観光協会を社団法人化する。最初は補助金も必要かもしれないが組織づくりや人材づくりにこのお金をかけた方が後世に残せるのではないか。	7		今後の検討課題とする	
98	農業	地産地消の食事ができる場所があればいい。	1		現存しているため	
99	農業	松ヶ岡については、本陣も貸出するというので、老人クラブなどでも利用していると聞いている。その際、食事なども地元で作れるようになればいい。	9		事業化困難	
100	農業	なんとか働きながら柿を作っていく手立てはないものかと考えながらやっている。収穫応援隊のようなものができたらいい。	2			
101	農業	摘蕾とは大変重要な作業だが、田植えの時期と被ることもあり、なかなか実施できない。高品質な柿を作るためにも、柿の摘蕾に、人を頼むときのお金の助成、サポーター補助があればいい。	11		JAにサポート制度があるため	
102	農業	水田をやっているが人手不足である。高校生などの若い人を労働力不足を改善するためにサポーターのように盛り上げてくれる仕組みがあればいい。	11			
103	農業	庄内柿とは、本当に羽黒の特産であるわけなので、柿なんかというようなイメージを払拭するような仕掛けやイベントをしかけ、柿のイメージアップを図れたらいい。	2			
104	農業	庄内柿のイメージアップから、手取りもアップして庄内柿の里という羽黒のイメージを持ち直すことができればいい。	11	羽黒産のシールの作成補助		
105	農業	柿の箱のデザインなどを少し新しいものにできないか。そして、そこにシールを貼るだけで良いというような、シールを貼るだけで羽黒産の柿、米だというような特別感ができたらいい。	2			
106	農業	柿や米等をサポートできるような、作り手サポートであったり、作ったものを上手く売り出していくというような仕組みや人材が欲しい。観光分野も、市で特化した専門にやる部署というか、本気でそれに集中できる部署があったらいいのではないか。	2		組織機構に関する事項のため	

NO	カテゴリー	意見・要望	提案団体	想定する事業内容(案)	不採用とした理由	備考
107	農業	手のかかる時間はどの作物でも一緒ではあるが、庄内柿はどうしても価格に結びつかない。サクランボはサクランボとしての祭りというブランドがあり、祭りとして盛り上げていくことができるが、柿というのは、柿をメインに何かをやるとなると思いつかない。それは個人でやりなさいという話になるのかもしれないが、羽黒は庄内柿の里と言われているのであれば、自分でやろうという気持ちを持つべきである。	11		事業化困難	
108	農業	柿というのは、口にたどり着くまで時間がかかる。樹上脱渋という形でその時に袋を取ってすぐに食べれるとかできればいいのだが、人手もコストもかかる。しかし良い物を作るためにはそのようなやり方もあり羽黒唯一の、他所にない物を作ることを推奨することもいい。	11		事業化困難	
109	農業	柿に人が集まらないのは魅力がないこともあるが、情報の発信ができていないからではないのか。情報発信はすべきである。	11		JAを含め今後検討していきたい	
110	農業	アスパラ産地再興事業として各種支援策を行いつつのアスパラ生産量を取り戻す。	12	苗木の半額補助等 JAと協議が必要		
111	農業	販売先と繋がると面白味も出てくる。消費者交流などでまちの人の要望を聞くことができるよう、販売先や消費者と直接話す機会があればいい。	2		JAの方針に係わる事項	
112	農業	特産品に庄内柿があるが、儲けが無く辞めていく人が多い状況である。辞めていく人を減らすためにも、新規農業者への交付金のみではなく、現在やっている人に対しても交付金を出してはどうか。	3		ばらまき型の施策になってしまう恐れがあるため	
113	農業	農業に特化したテーマパークや、産直を兼ねたそのようなものを発信の拠点として作ってみてはどうか。農家のやりがいのためにも産直は必要。	5	立ち上げ支援補助		
114	農業	羽黒地域の農産物の販売・宣伝を兼ねた直売所を新設する。 建設場所は、①大鳥居周辺地区、②月山高原11団地周辺地域、③ゆぼか敷地内、④松ヶ岡開墾場周辺を想定。	12			
115	農業	月山筍やアスパラの収穫は人手不足だと聞いている。そのようなものを体験型にしてみようか。	6		JAの方針に係わる事項	
116	農業	トマト団地造成事業として大規模トマトハウス団地の造成し通年のトマト生産を目指す。(現在、県で試験運用実施中。)	12		事業化困難	
117	農業	農業人口が減るといことは、集落人口が減るといことで、そのような危機感もあるのではないかと。農業人口が減少しないための手立てを講じてはどうか。	9		事業化困難	
118	農業	精進料理の胡麻豆腐の胡麻は、年配の方が作れるとすれば、それは農業の収入にはあまりならないかと思うので、補助を出すことにより生産できる体制を作ってみてはどうか。	9		事業化困難	
119	農業	世界に誇れる食があるということ。その食自体、もう少し地元調達で、できればいい。	9		事業化困難	
120	農業 人材育成	新規農業従事者支援や後継者育成に力を入れたらどうか。	3		事業化困難	
121	農業 人材育成	羽黒町は農業者として資源はいいもの、レベルの高いものがある。それ自体を個々の能力を高めていただき、いいものを生産していくことにつなげていければいいのではないかと。	9			
122	農業 人材育成	農業人材が非常に不足している。若い人材をしっかりと定着支援できるようなシステムづくり。入ってきた若い人を逃がさないように、リタイアしないようにしっかりと定着してもらうような手法を独自のものを作ってみたらどうか。	5			
123	農業	全国的に募集をかけて、羽黒に民泊しながら農作業の手伝いなど、そんなことができればいい。そのような交流を通じて食べるだけでなく、誰かが作っているという思いを消費に結び付けていければいい。	11	消費者交流・体験交流として旅費の半額補助		

NO	カテゴリー	意見・要望	提案団体	想定する事業内容(案)	不採用とした理由	備考
124	農業	JAのさくらんぼは沖縄との農業者間で交換交流という形でやっている。そのように登録制にしてはどうか。誰かしらそのようなことを得意としている人はいると思う。何か事務局のようなグループ的な、SNSを駆使できるような人がいるかもしれないので、それで集まる機会などを作ってほしい、そこにお金を出すようなことができればいい。	11		事業化困難	
125	農業	京田とかは豆の時期とか凄い。普段から仕事を切らさないように用意し、若い作業員や農業に興味のある人を、年中離さないという体制を作っている。羽黒も常に、途切れなく何かしらの仕事を準備し待っている状態にすべきである。また羽黒は山手というイメージがあるが、そこになにかを吹っかけて作業員が集まるようにしたらどうか。	11			
126	農業	年間雇用はできなくても、この時期とこの時期は来てくれと。それが他の農家とずれていれば羽黒の中で回せる。そのようなシステムができていければいい。そのような情報があれば、あそこではこれをやっているの、そろそろ人が空くかもしれないなど、名簿を作って配付することは今の時代無理だろうが、そのようなお互いに情報交換のできる仕組みがあるといいのではないか。	11			
127	農業	農業の人手不足については、若い人の労働力の使い方というものを、もう少し上手くできるのかと思う。募集など全国どこに限らず、ずっとやらなくとも宣伝になると、上手くマスコミを使い大々的にやる。ただやらざるよりも一気に集中してお金を掛けた方が効果があるような気がする。民泊させて高校生や大学生を使うとか、そこで間を取り持ってくれるグループのようなものを作ってほしい。	11			
128	農業	GAPはお金がかかるのとことGAPを取得するという団体を作り、スタートアップではないが、羽黒地域としてのGAPを取得しますというブランディング戦略の一つとしてマニュアル化し、梓さえ作ってもらい、やりたいという人を募る。ある程度の人数を集めれば一人一人の単価を下げられたりとか、補助できたりとかあるのではないか。	11		現在対応する補助があるため	
129	農業	11団地に市民農園があるが、今、住宅団地を作っている周辺とかの平場にあつた方が人は来るのではないか。公園は子ども、農園は大人という形にできればいい。	11	松ヶ岡に市民農園ができないか検討		
130	農業	そば刈りとか共同利用のコンバインなどが耐用年数が結構経っていて、オペレーターも高齢化はしてきているが、機械もまず一台一千何百万というものもあるわけで、それをどのようにして新しくしていけばいいのだろうかという話である。主体が農協の場合、誰かが名前を使って買っている。そういうことを考えるとやはり容易ではないという。まちづくり未来基金でそのようなことができるのであれば農協と連携をしてやって欲しい。	11		JAから依頼も受けていない 対応する補助事業があると思われるため	
131	農業	11団地について、水利の環境がもっと整っていれば利用も増えるのではないか。	11		水利環境は整っているはずであるため	
132	農業 人材育成	成功事例のある場所に支所長が先頭となり視察に行き、実際に話を聞いてきてみてはどうか。	9			
133	地域振興	先進地に行くなどし、地域を良くするためにはどのようなことに取り組めばいいのかなど勉強をしてくるための派遣事業があればいいのではないか。	5	研修事業補助の創設		
134	地域振興	秋田県は全国で学力がトップです。塾も無く、家庭教師もいない。そのようなところで全国1位の学力を達成している。地域の文化や、地域は農業だそうですが、そういうことをベースとした体験型教育をやっているのとこと、そのような場所に研修視察などをし、そこで学んだことを活かしていければいいのではないか。	5			
135	林業	庄内地方は森林組合の独占みたいな形で、森林組合を通さないと、間伐材を持ち込めないという。そのシステムを変えることはできないか。システムが変われば、山に入り手入れしても何にもならないという気持ちもなくなり、山もきれいになるのではないか。	5		市全体の課題となるため	
136	産業	蚕が作り出すタンパク質が非常に機能性が注目されているという。これは医薬品、化粧品、健康機能という面で非常にこれから注目されていくとのこと。慶応の先端研も含めながら、できるものを考えてみたらどうか。	5		市全体の課題となるため	
137	畜産	畜産を振興する中で堆肥の問題はどこの集落でも発生すること。その辺の手当的なもの、未来においても作れる環境整備は必要である。	5		現在対応する補助があるため	



NO	カテゴリー	意見・要望	提案団体	想定する事業内容(案)	不採用とした理由	備考
138	暮らし	市営バスについては、現在一日おきであるが、高校生などが通学でも利用できるように、毎日走るようにして欲しい。	10	H31年度は調査の年とする		
139	暮らし	交通弱者の利便性の向上を図るため隔日運行を毎日運行にする(3年間の試験運行を行い、地域の満足度の評価を行う。) 車両リース料、運行委託費	12			
140	暮らし	免許証を返納するかという年代であるわけだが、市営バスや福祉タクシーなどは今後も必要だと思うので継続して欲しい。山形あたりではバス停に、次のバスはどこから何分後に来ますとか表示される。ああいうものがあればいい。	10			
141	暮らし	市営バスについては色々検討しているわけだが、職員も一度くらい乗ってみるべき。手を挙げればどこでも乗れるというメリットもあり、どんどんPRすべきである。今後も魅力ある路線にしながらの継続をお願いしたい。	8			
142	暮らし	空き家については羽黒町全体の景観にも関わることであるので対策を講ずるべきである。	9	【 保留 】	鶴岡市全体の課題ではあるが羽黒地域の取り組みとして可能であるか検討したい	
143	暮らし	空き家対策については、市による解体費用助成制度について、解体費用申請の簡素化及び解体費用の予算を増やしてもらい、集落の景観を整えていくことを考えて欲しい。	1			
144	暮らし	空き家は沢山があるが住めそうで住めないような状態であり、そのような整備も必要ではないか。	4			
145	暮らし	住めないような空き家の対策を講じて欲しい。	10			
146	暮らし	所有者不在の空き家について、管財人や司法書士、弁護士など依頼する場合の費用の補助などをして欲しい。	10			
147	暮らし	空き家などを講話ワーキングスペースや色々な人が一緒に使い、地域を盛り上げるイベント等ができるような仕組みや整備を試みたらどうか。	3			
148	暮らし	移住者へ空き家提供ができるようにするために、空き家になりそうな物件を事前に確保できるような仕組みづくり。また、空き家を地域や住民が買取り、休憩所や雪捨て場として、スペースを確保する。そのためには、現在及び今後、家具等の放置や、相続問題等を抱えている土地・家屋を整理していくための支援をするべきである。	4			
149	暮らし	四小跡地の利用方法について要望だが、絵を収蔵できる場所が欲しい。そして飾って観てもらえるスペースを作って欲しい。	10		整備計画の中で検討する必要があるため	
150	暮らし	泉地区地域活動センターをコミセンに移す場合は、新設、既存施設改修を問わず、まちづくり未来基金を使うべきである。	1	整備計画の中で検討しながら		
151	暮らし	コミセン機能と農村センター機能を持った施設を作って欲しい。羽黒の中心は泉地区であるので、コミセンと一緒にせよ羽黒のシンボルになるような建物を新たに建設して欲しい。	8			
152	暮らし	泉地区課地域活動センター、コミセンは建て替えるべきであり、その際には調理室や喫茶店など、様々な機能を兼ね揃えるべきである。なお喫茶店の運営については障害者施設を指定管理者とし障害者の雇用につなげてみてはどうか。	8			
153	暮らし	従来の羽黒コミセンの機能と、泉地区活動センター機能、更には子育て世代のお父さんお母さんが集えるスペースを併せ持った新たな羽黒コミュニティセンターを建設する。なお、管理は泉地区自治振興会に指定管理する。	12			
154	暮らし	蝦夷館公園を綺麗で広いウォーキング・サイクリングコース、ピクニックができるような整備をするのもいいのではないか。	3	整備計画の中で検討する		
155	暮らし	蝦夷館公園を魅力ある公園にするなどし、自分達の住みたいと思うような空間づくりが必要ではないか。	4			

NO	カテゴリー	意見・要望	提案団体	想定する事業内容(案)	不採用とした理由	備考
156	暮らし	蝦夷館公園再整備事業としてランニング・ウォーキングコースを整備する	12	整備計画の中で検討する 幅2m、路盤工、透水性アスファルト舗装		
157	暮らし	蝦夷館公園再整備事業(継続) 地元自治振興会による指定管理者制度導入を実施することにより、地元住民の声が直接反映した施設の利活用を可能とする	12	整備計画の中で検討する ①樹木剪定等事業 高木の切り詰めや混み入った樹木の伐採等を行う ②施設等修繕整備事業 管理棟等、老朽化した施設を修繕整備する ③トイレ改修整備事業 男女兼用のトイレを男女別の適切利用できるトイレに改修整備する		
158	暮らし	旧四小廃校したスペースを地元レストランとして活用していければいい。	3		第四地区自治振興会で検討していただきたい	
159	暮らし	羽黒地域の活動センターはADSLのままであるため、光ファイバーにする。	12	可		
160	暮らし	冬期間利用しない駐車場を排雪場とし宿坊等と契約し、住民がそこに排雪出来るような仕組みを作ってみてはどうか。	4		業務の中で検討する	
161	暮らし	冬場は堰があることで助かっている。その堰をもう少し拡大するとか整備ができないものか。排雪のみではなく、火災時にも活用できる重要なものだ。また現在は、途中で水を止めているとのことだが、そのようなことはせずに冬のためにも水路の確保をして欲しい。	4			
162	暮らし	一定の基準を設け高齢者などに困いや除雪機を購入する際の補助などがあればいい。	4	雪囲い補助を検討すること(雪下ろし補助の条件同様に)		
163	暮らし	除雪車を増やして、除雪に取り掛かる時間をもっと遅い時間にして欲しい。	4		事業化困難	
164	暮らし 観光	通学で公共交通利用により支障がない地域では、公共交通を利用するように変える。そのために、民間交通会社との協議で、運行時間の変更など行う。空いたスクールバスやバスの空き時間は、公共交通として利用できる制度。それら事業により減らせると想定されるスクールバスや資金により、月山から湯殿へ縦走したお客さんの足の確保などに使うのはどうか。	4		市全体の課題となるため	
165	暮らし	今野川の上流は7~8年前の雨で川のブロックがだいぶ削られている。浅いところはものすごく浅く、ちょっと鉄砲水などがくると、すぐ道路上まで、田んぼなどみんな沈むようになっている。そのような場所の整備は必要ではないか。	5		県に要望する	
166	暮らし	自分の親戚には婚活イベントで実際に結婚した人もいる。そのようなイベントがあってもいいのではないか。	6	自治振興会で取り組む婚活イベントへの補助		
167	暮らし	ある程度の年齢になると結婚する気持ちがあっても出会いがない。周りのサポートというか、お見合いではないが紹介してくれる世話役、そのような仕組みがあればいい。	6			
168	暮らし	婚活サポーターは登録することが出発地点である。登録方法を広くアピールし、登録を進める機会を図るべきではないか。	6			
169	暮らし	住む環境としては良いが、やはり働く場所がなく定住することができない。働く場所づくりをして欲しい。	6		市全体の課題となるため	
170	暮らし	いでは文化記念館の用水路が溢れる。そこが溢れると下の商店に流れていき迷惑が掛かる。今は前もって建設課に流れを変えるように依頼しているがそれでもキャパが足りない。キャパを増やせないものか。	7		現場を確認し対策を図る	
171	暮らし	水道水の塩素の量が凄く多く感じる。昔は水が凄く美味しいと言っていたが今は美味しくない。それは仕方ないとしても体に害のある残留塩素だけはきちんと欲しい。	8		水道部に伝える	

NO	カテゴリー	意見・要望	提案団体	想定する事業内容(案)	不採用とした理由	備考
172	暮らし	鶴岡市内ではなくて、羽黒地内に住みたいという人も多くいる。羽黒の中でも、大規模な住宅団地整備ができるようになればいい。	9		都市計画に基づくものであり羽黒地域での大規模な住宅団地整備は困難なため	
173	暮らし	三瀬地区の自治会で取り組んでいる薪割りの事業がある。佐藤工務とタイアップし、山の地主と交渉して山道整備や、そこで切った木を薪研究会で薪にして販売しているという事業で、雇用も生まれるということ。桜ヶ丘は自分の家もそうだが薪ストーブを使っている家が多く、薪は結構普及している。四小跡地でそのような事業ができればいいのではないか。	10	自治振興会で取り組む場合は補助をする		
174	コミュニティ	羽黒には集う場所がない。いつでも誰でも集い話ができる酒場が欲しい。膝を交えて話せ、世代間交流の場所にもなり地域の活性化にもつながるのではないか。	8		事業化困難	
175	コミュニティ	広瀬地域の8割の人は鶴岡市を向いており、なかなか若者は集まりにも出てこない。というのも共通の話題がないからである。共通の話題をどのようにして創りあげていくかというところから取り組んでいくべきである。	9		事業化困難	
176	コミュニティ	意見を持っているのは50代60代である。人付き合いという観点からも、若い人たちもこのような場所に出てきてもらえるような場面づくりも必要なのではないか。	9			
177	コミュニティ	農業者がたくさんいる、和気あいあいと酒を交し合いながら農協職員・役場職員と言い合いながら良いアイデアを出し合えるようなまちづくりをして欲しい。	9		事業化困難	
178	少子化	近い将来も大事だが、遠い将来、子どもたちが戻ってきてくれる、戻ってきたいと思える場所の作り方というのはなかなか難しいとは思わなければならない。地域の誇りだったり、他地域との違いを小さな頃から教えてあげられればいい。	2		家庭教育・学校教育での対応	
179	修繕・整備	手向地区地域活動センターの水銀灯を早く直して欲しい。	4		対応済	
180	修繕・整備	農村センターグラウンドの水捌けが悪いので、土壌改良というか、入れ替えをやって欲しい。	8	水捌け対策		
181	修繕・整備	農村センターグラウンドに芝生のサッカー場を一面作って欲しい。	8			
182	修繕・整備	ソフトボールも盛んである。どうしても夏分、日光が当たり大変暑い。屋根付きのダグアウトと2箇所、一塁側と三塁側ベンチも含めた整備をして欲しい。	8		水捌け対策を優先とするため	
183	修繕・整備	スポーツ人口増加を図るための施設整備としてグラウンド整備をした方がいい ・ベンチ・これ以上球が転がって行かないような壁・グラウンド自体の土	12			
184	修繕・整備	羽黒地内、たくさんの公衆トイレがあるわけだが、不衛生でどこにも入りたくない。観光の町なのであるからトイレは綺麗に整備すべきである。	8	農村センター前トイレの整備		
185	人材育成	人材育成という観点から例えば、将来の定住、Uターン、これを前提とした、給付や出世払い。給付はUターンし定住し羽黒に根を張ってくれたら免除するなど、そのような条件をつけながら、町の育英会の基盤を強化するという手法をしてみたらどうか。	5	羽黒育英会への補助 運営計画の中で検討していく		
186	人材育成 (定住の促進)	地元で働くことを条件に、奨学金を返済免除として貸し出すことへの補助	12			
187	人材育成	地域の魅力・良さを小さいうちから植えつけ郷土愛を高め地元に戻ってきたいと思えるようにする (郷土愛醸成の授業)	12	講演会 手法を検討すること  【 保留 】		
188	若者・子育て	子どもたちへ羽黒地域の魅力ある部分を学習させていく。今までとまたプラスした体験学習も含めた事業の展開。羽黒地域は日本遺産が2つある、このような町は他所にはないという伝統文化をどのように子どもたちに教えていくことができるか、そのような事業をしてみたらどうか。	5			

NO	カテゴリー	意見・要望	提案団体	想定する事業内容(案)	不採用とした理由	備考
189	人材育成	人材育成など広げて戻ってくるような事業にして欲しい。	6		事業化困難	
190	人材育成	消防団活動などの人材育成を計画してみたらどうか。	7		事業化困難	
191	人材育成	行政が段々と縮小していく中で、振興会を頼る部分も出てくるということであったが、だとすれば振興会でも中核となる人を育てるようなことをしていただきたい。	9		今後の検討課題	
192	地域間交流	羽黒地域全体がまとまってできるイベントがあれば良い	3		今後の検討課題	
193	地域間交流	一週間の間に旧町村を回るような祭りがあれば盛り上がるのではないかな。	3		市全体の課題となるため	
194	地域間交流	泉、広瀬、手向の人というのはなかなか交流がない。作物のはじきがあるから使ってみないかなどと情報交換などできるような、交流の場やシステムを行政で作って欲しい。	7		今後の検討課題	
195	地域間交流 人材育成	青年団活動の復活ということでイベントを開催し、一つの大きなイベントをやり遂げることにより、地域リーダーの育成と、団結力、郷土愛が育まれる	12		時代の流れで行政で青年団を復活させることは困難	
196	福祉	介護予防のためにも、バス等の送迎があるミニデイサービスなど、引きこもりがちな高齢者への対策事業の展開を図って欲しい。	1	鶴岡市全体の課題ではあるが羽黒地域の取り組みとして可能であるか検討したい  【 保留 】		
197	福祉	100歳体操をしているが近場で歩いて来れる人、車で来れる人を対象にしている。しかし、もっとたくさんの人に参加してもらい健康でいて欲しい。なんとか高齢者の足の手段を講じて欲しい。	8			
198	福祉	介護予防事業(百歳体操)参加者の足の利便を図る1. 公用車購入経費2. 公用車維持管理経費又は3. 車の借り上げ料	12			
199	福祉	100歳体操をやっているが、ここは場所的に高低差もあり、遠いということもあり車で来ている。乗合でもきているが、車で来れない方は、来たくても来れない。その送迎をしてもらえる手段が欲しい。	10			
200	福祉	介護保険や老人保険を脅かさないためにも、健康で生きなければならない。地域間との交流を図りながら健康づくりに取り組んではどうか。	5			
201	福祉	若者と触れ合うことで高齢者も頑張れると思う。何か一緒にできるものがあればいい。	6		事業化困難	
202	福祉	高齢社会であるので、高齢者が増えたということは高齢者の課題が地域の課題、要するに福祉課題が地域の課題であるのでそれに取り組んでみてはどうか。	9		社協、包括で対応中のため	
203	福祉	特養入所待機者が多くいる。学校跡地を利用するなどし、施設を増やして欲しい。	10		学校跡地利用計画の中で検討する必要があるため	
204	福祉	100歳体操をしている人は、介護利用を少なからずも遅らせている。介護保険料を少し安くするなど恩恵があってもいいのではないかな。	10		市全体な課題となるため	
205	防災・安全	ゆぼかの前の水路に蓋をかけるということは道路ではなく、環境である。要するに子どもの安全とゆぼかの利用者の安全のためにやってもらいたい。	9	安全対策工事の実施		
206	防災・安全	安全策として防犯灯などの整備をし、今いる子どもたちが安心して暮らせる住みよいまちづくりをして欲しい。	9		市全体の課題となるため	
207	防災・安全	子どもたちの安全確保のため、通学路に防犯カメラを設置して欲しい。	1		教育委員会へ伝える	
208	防災・安全	事故(心停止)発生時の救命率を高めるため、AEDが設置されていない公共施設や観光施設にAEDを設置する	12	公共施設(地区活動センター4箇所、創造の森他)への導入補助 日常管理は施設で対応		
209	防災・安全	防災資材庫(防災備品)	12	可		
210	防災・安全	地域活動センターへの防災資材庫の整備し羽黒地域の防災への備えを強化する。	12			

NO	カテゴリー	意見・要望	提案団体	想定する事業内容(案)	不採用とした理由	備考
211	防災・安全	個別受信機設置事業	12	補助率1/2		
212	防災・安全	転倒防止器具設置費助成事業として地震対策の一環として、家具転倒防止による被害を未然に防ぐため高齢者のみの世帯と障がい者のみの世帯への補助をする	12	雪下ろし補助の基準と同様で検討		
213	防災・安全	地震が起きた時に自分達はどうすればいいのかと、すぐに役立つようなマニュアルみたいなものを全戸に作って配付して欲しい。またマニュアルは様々な災害を想定し、それによってはこういう時はこっち、こういう時はあっちというようなものにして欲しい。	8		業務の中で対応可能であるため	
214	防災・安全	野荒町から上の集落という笹川、今野川を渡って来ないと行けない。野荒町から上の避難所をいずみ保育園や羽黒高校など分散すべきではないか。	8			
215	防災・安全	橋を渡っている途中で壊れて流される可能性もある。そのような危険のない避難所を設けておいた方がいい。	8			
216	防災・安全	防災訓練は、本当に身を守る訓練にすべきである。	8			事業化困難
217	防災・安全	大災害が起きた時に頼りになるのは近所づきあいである。日頃からの近所とのコミュニケーションを大切にすべきである。	8		事業化困難	
218	防災・安全	東山集落への上り口にある回転灯については、申請はしているのだが3年前から点かないし直らない。注意を促すためにも日中でも光る回転灯を早急に対応して欲しい。	10		回転灯設置での対応とする H30年度実施	
219	防災・安全	東山集落への上り口付近のカーブミラーは吹雪の時は全然見えない。信号、予備信号などを設置し、スーパー農道が完全に遮断できればいい。行政は夏の時期ではなく冬の時期に確認し状況を把握すべきである。	10			
220	防災・安全	山捜隊装備の充実を図るための雪山捜索装備の充実羽黒地域の防災への備えを強化する。	12		本所に対応しているため	
221	若者・子育て	生活支援を含めた移住定住者への促進や情報発信を進めて欲しい。	1		市全体の課題となるため	
222	若者・子育て	(田舎で)孤立させないためにも、遊べる場所、ふらっと立ち寄れる、集まれる場所というのは必要である。	2		自治振興会で検討していただきたい	
223	若者・子育て	近所の公民館などで平日にお茶のみサロンのようなものがあり気軽に集まり交流できる場所が近くにあればいい。	2			
224	若者・子育て	創造の森やハーモニーパークを小さな子ども向けに整備して欲しい。	3			
225	若者・子育て	祖父母でも子どもたちを気軽に連れていけるような施設があればいい。コミュニティセンターや地区の活動センターなどを必要に応じて改修するなどし、利用していない時は活用することでもいいのではないか。	3		羽黒地域の中での配置と整備の実施を検討する	
226	若者・子育て	コミュニティセンターや地区の活動センターに屋内外用の遊具の整備して欲しい。その際は、小さい子向け、大きい子向けと幅広く遊べる遊具の整備をして欲しい。	3			
227	若者・子育て	こっちの地権者を「うん」と言わせるのは至難の業である。時間が掛れば他の所にいい公園ができて人は持って行かれると。早々に地権者たちを説得する手立てが課題。	11			
228	若者・子育て	農家を辞める人が多く出てきているが、みんな自分達にその土地とかがくがるが、そんなに多くはさすがにできない。そのようなところを使って公園を造ることなどできたらいい。	11			
229	若者・子育て	ここは、車で移動しないと遊び場に行きつかない。大人しか行けない所に遊び場がある。子どもが子どもだけで集り、遊べるような場所が街なかにないと駄目である。	11			

NO	カテゴリー	意見・要望	提案団体	想定する事業内容(案)	不採用とした理由	備考
230	若者・子育て	遊具自体がない公園が多い。大きな建物とかは造らなくてもいいから、せめて今ある公園に遊具を足すだけでもいいから遊具が欲しい。ちょっとこの公園は遊具が多めだなとかいうだけでもいい。どうせ自転車で行ける距離なんて限られているのだから、車でなければいけない距離でもいいから、一箇所に集中させると自然と人は集まるのではないか。子どもが遊ぶ場所があれば親もくるし、住みやすければ家も建つ。	11	羽黒地域の中での配置と整備の実施を検討する		
231	若者・子育て	県外から定年した方呼び込み、畑や住宅を与えるようなことをやってみてはどうか。しかし、一番は若者を呼び込み生活してもらうための働く場所づくりではないか。	4		市全体の課題となるため	
232	若者・子育て	子育ての保育施設が充実しており、安心して子育てができると、女性達が安心して住めるという。施設だけではないかもしれないが、子育ての羽黒独特のメリットとなるものを作ったらどうか。	8		羽黒独特のメリットとはなにか	
233	若者・子育て	子どもが病気だから迎えに来てくれと保育園から言われた。そういうときに預かってくれるところがない。そのような場合、誰かが迎えに行ってくれ、見てくれるような病気の保育園があればいい。	5		市全体の課題となるため	
234	若者・子育て	通勤経路上に保育園があればいい。	5		事業化困難	
235	若者・子育て	新島の派遣など毎年行くような施策を盛り込むべき。未来事業計画であれば子どもにお金かけるのは当然だと思う。	5	可		
236	若者・子育て	子育てのためにでも休暇を取得しやすい社会の仕組みづくりは必要である。	6		市全体の課題となるため	
237	若者・子育て	山荒川の市営住宅の所に小規模だが遊戯場がある。子どもの声が聞こえるのはいいことだ。公民館にもちょっとした遊戯場を作って欲しい。	8		コミュニティ助成で対応	
238	若者・子育て	久しぶりに蝦夷館公園に行ってみた。草は刈られており綺麗にはなっていたのだが、下の方は昔はもう少し綺麗だった気がする。下の庭園などの手入れをした方がいいと思う。	11		指定管理計画の中での対応となるため	
239	友好都市	盟約締結35周年に合わせ、サマー交流の訪問団を拡大し、他地域の人からも新島を知ってもらう機会とする。	12		事業化困難	
240	その他	「地域まちづくり未来事業」の事業内容や進め方は定まっているのか？各庁舎や地域で先進的に取り組める事業や予算にしていける必要があるのではないか。	4		事業化困難	
241	その他	住民の要望や提案、それに対する返答や取り組み状況の公開。行政にとって都合の悪い情報も公開すべきである	4		事業化困難	
242	その他	地域担当職員は現状では、他の業務をしながらの担当で、片手間になっているような気がするし、機能していないように思う。年に1～2回、地域に顔を出すだけでなく、地域に専属に配置し、住民の生の声を聞いて、地域と一緒に企画立案していくような職員制度に変えるべきである	4		事業化困難	
243	その他	羽黒の観光の地位を鶴岡市全体の中でも高めていただきたい。手始めに行政の職員の中で羽黒地域の現在の状況を共有していただきたい。農政の職員が物産のPRをしてもいいだろうし、状況を地域に協力することでもっと広がっていくのかなと思う。そのような行政の努力も必要ではないか。	7		職員研修等で意識向上に努める	
244	その他	産業建設課は多くの業務を担っており課長には、なかなか会うことができない。羽黒地域は日本遺産が二つもあるということで、多くの集客が期待できる。寄せ集めた課ではなく観光に特化した課にすべきではないか。	8		組織機構に関する事項のため	
245	その他	活動センター地内の桜の木は、一度も剪定されたこともない。植っぱなしの伸び放題である。市では見に来たこともない。やはり道路のすぐ横にあるので、点検というか中身が腐っていないかどうかなど調べてもらいたい。万が一、倒れて車が潰れましたではどうにもならない。	8		現地確認のうえ検討	
246	その他	振興会で勤められる人が、勤められるような待遇をきちんとして欲しい。	9		H30年度振興会の在り方を検討中	

提案団体 1⇒民児協 2⇒まちづくり塾 3⇒若手職員 4⇒手向自治 5⇒振興懇談会 6⇒婦人会 7⇒観光協会 8⇒泉自治 9⇒広瀬自治 10⇒第四自治 11⇒若手農業 12⇒職員提案

NO	カテゴリー	意見・要望	提案団体	想定する事業内容(案)	不採用とした理由	備考
247	その他	小中高生は、地域に何があったら魅力的なのか等、事務局で調べてくれたのでしょうか子どもたちの地域に対する何か想いがあれば、それに対して何か考えることもできるのではないか。	9		事業化困難	
248	その他	荘内病院は医師を増やすこと。紹介状がなくても受診できるようにすること。待ち時間の短縮を図るよう対策を講じるなどし、市民病院としての価値を見直すべきである。	10		事業化困難	
249	その他	充て職などでの集まりや会合が多く個人負担が多くなってきている。なるべく集まりを減らしていただけるような方向に全体的に持って行っていただきたい。	10		事業化困難	

